

清瀬駅周辺の特性と課題
一覧シート

- 2025年4月22日の第1回まちづくり協議会でいただいたご意見
- 2023年11月21日・12月22日・2024年2月1日に開催した「市民ワークショップ」でいただいたご意見を整理しました。

■清瀬駅周辺

特性

- 駅前に保育園がある
- 駅近に公共施設がそろっている
- 土日には駅前で野菜の販売が行われている
- 駅周辺の割に家賃が安い
- バスエリア的には需要が高いエリアである。
- 駅周辺に商店街が多い

課題

- 南北間のアクセスの悪さ（駅前階段・エレベーターor踏切のみ）
- 周辺都市との交流はあるが、南北間の交流がない
- 雨天時の駅前エレベーター、バスロータリーの混雑
- 道路（歩道、車道）が狭い
- 歩道が斜めや凸凹になっているところが多く、バリアフリー整備不足
- バスの需要は高いが、安全性が不十分
- スーパーの規模が小さく、種類が少ないため週末は市外まで行く人が多い
- 自転車で行ける場所が欲しい
- 平日にランチをする場所が欲しい。在宅ワークの人や学生向けに
- こどもが通える病院が少ない
- 買い物スポットが駅周辺にしかない
- 若者向けのお店が少ない
- 清瀬の特色が表現できていない
- 空き店舗の増加、歩きタバコ・ポイ捨てのマナーに課題がある

■北口エリア

特性

- アミューやけやきホール、図書館など、行政施設が多くある
- 北口は道が広く、駅前広場が整備されている
- 歩道が整備されていて歩きやすい
- 道路が広くてきれい
- 無人販売所がたくさんある
- 川がある
- 土地が広く住みやすい

課題

- けやき通り以外の歩道整備不足
- 道路が広く、横断歩道を渡る高齢者は厳しい
- 休憩用のベンチが少ない

■北口の商店街

特性

- 魅力的な飲食店が多い

課題

- 北口の商店街は30年前に比べ店舗数の減少が目立つ
- 店主の高齢化
- 個人経営店が減り、業種が偏っている

■北口駅前広場

特性

- 駅前広場が整備されている

課題

- 広すぎて、高齢者が横断歩道を渡るには危険
- 広場中央の噴水が故障中のため利活用ができず、糞害・土埃が目立つ

■南口の商店街（ふれあい通りなど）

特性

- 個人商店をはじめとしてお店が多い
- バス停とスーパーが近く、高齢者が買い物に行きやすい
- なんでも揃っていて便利（銀行、商店など）
- 雰囲気が良い
- 古くからの店舗がある
- 行列のできる個人店舗がある
- 魅力的な飲食店が多い
- 駅の南口にはいろいろなお店、複数の商店街がある
- 各店舗特徴があって良い（生き残りのため皆さん頑張っている）
- 商店街が管理している街灯があり、明るい

課題

- 飲み屋や空き店舗が多い（治安面での不安）
- 担い手が減少している

■南口エリア

特性

- 高齢者が多いため、若い人を迎え入れ、子育てを支援できるようなまちにしたい
- 南口は病院がたくさんある

課題

- 交流、憩いの場の少なさ
- 歩道が狭く、道路整備が進んでいない
- 小さな子を連れていくには危険と感ずるスポットが多い

■南口駅前広場

特性

- 居酒屋・飲食店が集中している
- ノスタルジック・魅力的な飲食店が多い
- 発展する余地がある

課題

- 乗降島に人が溢れている
- 公園のようなスペースがない
- 駅広に入る道路が狭くバス×歩行者の接触の危険性
- タクシー運転手の数が減り、特に新人は南口を運転することに抵抗している
- 特に南口は教育、医療機関が多く需要が高いため、タクシー数を増やしたい

